

中級・初級 市職員採用試験

受付期間 8月15日(月) ▶26日(金)

試験区分	採用予定人員	受験資格
行政 (一般行政事務)	2人	昭和55年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれたかたで、短大・高等専門学校もしくはこれらと同等と認められる学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかた
消防 (消防業務)	1人	

*中級では、大学もしくはこれと同等と認められる学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかたは受験できません

試験区分	採用予定人員	受験資格
行政 (一般行政事務)	4人	昭和57年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれたかたで、高等学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかた、もしくは同程度の資格を有するかた
消防 (消防業務)	1人	

*初級では、大学、短大、高等専門学校もしくはこれらと同等と認められる学校を卒業または来年3月までに卒業見込みのかたは受験できません

試験日 9月18日(日) 試験場 秋田大学

試験方法 一般教養試験、作文(行政・消防)
軽易な体力測定(消防)

試験案内書 8月1日(月)から市役所1階の案内、人事課、土崎・新屋支所、市民サービスセンター(アルヴェ)、河辺・雄和市民センターでさしあげます。消防については、消防本部総務課、各消防署・分署・出張所でさしあげます。必ず「試験案内書」をご覧ください、案内書に従って手続きをしてください

受付 8月15日(月)から26日(金)まで
行政...人事課tel(866)2012
消防...消防本部総務課tel(823)4000

エコアちゃんの 環境貯金箱作戦

中間報告!

6月末現在の環境貯金は
88万6千円

6月の家庭ごみの量は、基準年度(平成14年度)より780トン多く、90万円も貯金が減ってしまいました。2か月連続で目標達成できず、貯金箱が大ピンチ!!

6月の家庭ごみなどの量

	基準(H14)	目標	実績	基準との比較
6月	10,660トン	10,087トン	11,440トン	+780トン
累計	34,775トン	32,905トン	34,007トン	△768トン

*御所野の総合環境センターで焼却・溶融したごみの量(資源化物を除く)

貯金が半分になっちゃった。がんばらなくっちゃ!



ごみ減量
ポイント

知っていますか? 日本人の食べ残し量



日本人1人当たりの食べ残し量は1日56㍑。日本全体では年間240万トンにもなり、これは米の年間生産量のなんと3割! 「もったいない」ですね。

夏場は食品がいたみやすく、作り過ぎた物がごみになる場合が多いようです。

料理は作り過ぎない!
食べ残しをしない!



生ごみの水切りも
お願いしますね!

家族を食中毒から守ろう!

食中毒のほとんどは、大量の食中毒菌が付いた食品を食べることによって起こります。気温や湿度が高いこの季節は、菌が増えるには絶好の環境。食品の取り扱いには十分注意しましょう。

問い合わせ 市保健所衛生検査課tel(883)1181

こんな食中毒菌に注意!

夏に多く発生する腸炎ビブリオは、生の魚介類などに付着して食中毒を引き起こします。カンピロバクターは生焼けの焼鳥やレバーの刺身などに付着していて、1年を通じて食中毒が発生しやすい菌です。どちらも熱に弱いので、よく加熱して食べましょう。



家庭でできる予防法 ~ 3原則

菌を付けない ▶ 手や調理器具は清潔に。生の肉や魚に触ったら、よく洗いましょう

菌を増やさない ▶ 買ったならなるべく早く冷蔵庫などに入れ、食卓に出したらすぐに食べましょう

菌をやっつける ▶ 食品は中心部まで十分加熱!



生の肉を食べるときは用心しましょう

生の肉にはカンピロバクターなどの食中毒菌が付いていることもあります。現在の食肉処理の技術でこれらの菌を100%なくすることは困難です。病気や疲労などで体力が落ちているときや、子ども、高齢者は生の肉を食べないでください。食中毒が疑われるときは、早めに医療機関へ。



平成17年度第2回 地域審議会を開催

問い合わせ 地域振興局総務課
tel(866)2785

今年度2回目の河辺・雄和地域審議会を開催します。今回は、市議会の7月定例会の状況などについて話し合います。傍聴は自由。直接会場へどうぞ。

雄和 8月8日(月)午後2時～
雄和農村環境改善センター

河辺 8月10日(水)午後2時～
河辺総合福祉交流センター



岩見川 清流まつり

8月15日(月) 午前10時～午後2時30分

河辺岩見三内の岩見大橋河川敷

(雨天の場合は岩見三内コミセン)

自然の川で、夏を楽しく遊ぼう！
石焼き料理の実演・販売や出店コーナーもあるよ。家族みんなで来てね！



10:30～15:00(受付は10:00～)

家族ホウライマス釣り(1人20匹まで)

ヤマメのつかみ取り

参加料 中学生以下700円、高校生以上1,000円
貸し釣り竿300円 えさ、竿の持ち込み禁止

11:00～(受付は10:20～) 13:45～(受付は13:10～)

アユ・ヤマメ・イワナのつかみ取り

参加料 幼児無料、小学生500円、中学生600円、大人1,000円

取った魚は持ち帰り。その場で焼いて食べることもできます。

12:00～

水中宝探しゲーム **対象** 5歳児から中学生まで

参加無料。水中の石を探して、賞品をゲットしよう！

天狗・子ども神輿の巡行 セせらぎ民謡・歌謡ショー

問い合わせ 河辺市民センター産業班tel(882)5162

雄和

大正寺おけさまつり



8月21日(日)

雄和大正寺の新波商店街付近

雄和の夏の恒例行事「大正寺おけさまつり」。21回目を迎える今年は、8月21日(日)、雄和の新波商店街を主会場に開催されます。

一番の見どころ、総踊りは午後4時から。夜には花火の打ち上げもあります。楽しいイベントいっぱい！

問い合わせ

大正寺おけさまつり実行委員会事務局
の加藤さんtel(887)2315

この秋田長持唄全国大会が、七月十七日雄和体育館で開かれ、一般の部、熟年の部、少年少女の部に、県内外から百十人が出場し、自慢ののどを披露しました。
年々レベルが上がっていると言われるこの大会。心に響くその節と出場者ののびやかなうた声に、会場に集まった五百人が暑さを忘れて聞き入っていました。
今年、優勝を飾ったのは、一般の部は秋田市の田中恵さん、熟年の部は仁賀保町の佐藤クニ子さん、少年少女の部の最優秀賞は田沢湖町の地主和希さんでした。

第11回秋田長持唄全国大会 自慢のうた声 のびやかに

蝶よ、花よと、育てた娘
今日は他人の手に渡す

結婚式でよく唄われる”秋田長持唄”は、雄和の戸米川・種平地区が発祥の地だと存じでしたか。



一般の部優勝の田中恵さん